

平成16年12月10日

各位

会社名 西武鉄道株式会社
代表者名 取締役社長 小柳 皓正
(コード番号 9002 東証第一部)
問合せ先 取締役総務部長 森 健司
(TEL. 04 - 2926 - 2035)

株式再上場計画の現状について

この度は、当社株式の上場廃止決定につきまして株主の皆さまならびに投資家の皆さまにご迷惑・ご心配をおかけいたしておりますことを深くお詫び申し上げます。

さて、当社といたしましては、既に11月16日に開示させていただきましておおり、当社株式をジャスダック市場へ今年度中に上場する方針を表明するとともに、監査法人の起用、株式事務の証券代行会社への業務委託に関する方針の決定、監査部の新設その他、各種の方策を迅速に採用するなど、コーポレート・ガバナンス強化のために様々な対応をしております。

しかしながら、上場申請準備に際し、野村證券株式会社等から具体的にご指導をいただく中で、コクドにおける開示体制の準備・確立や当社および子会社の内部監査の実施、さらには西武グループ経営改革委員会の提案を織り込んだ経営方針の策定など、当初考えていた以上にクリアしなければならない課題が多く、これらを解消し年度内に再上場することはスケジュール的に極めて難しいのではないかと考えるに至りました。

また、西武グループ経営改革委員会からは、早期再上場にむけて努力をすることは重要であるが、当社のコンプライアンス体制を一層強化し、同委員会の提出する来年1月末の報告を下敷きにして確実な再上場への道筋をつけることが大切であるとして、実務的なスケジュールをさらに一層詰めるよう、ご指導をいただきました。

当社といたしましては、西武グループ経営改革委員会のご支援をいただきながら、コンプライアンス体制を一層強化するとともにコーポレート・ガバナンスのあり方を透明性のあるものに変え、今後のグループのあるべき姿を検討してまいり一方、引き続きジャスダック市場への上場準備を継続し、早期株式上場を目指して最大限の努力をしておりますが、客観的に年度内の上場が難しい状況にあることを株主の皆さまならびに関係各位にお知らせするべきと考え、ここにご報告申し上げます。

以上